

科目名	バリアフリーデザイン論	英語科目名	Barrier Free Designing	
開講年度・学期	24 年度・後期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻・2 年	
授業形態	講義	必修 or 選択	選択	
単位数	2 単位	単位種類	学習単位 (15+30)h	
担当教員	橋本彼路子	居室(もしくは所属)		
電話		E-mail		
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件
	1. バリアフリーの歴史とその精神を理解する	④	A-2	d(2-a)
	2. 住環境整備の重要性を理解する	④	A-2	d(2-a)
	3. 世界的な傾向を理解する	④	A-2	d(2-a)
	4. 海外の法施策と実例を知る	④	A-2	d(2-a)
5. 我が国の法施策と実例を知る	④	A-2	d(2-a)	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
達成目標 1~5 について、レポートの内容によって設定基準で評価する。 60%以上の成績で達成とする。				
評価方法				
レポートの内容によって評価する。				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間	
1. 地域に尊厳を持って生きるということ			4	
2. ユニバーサルデザイン 7 原則	授業の復習		4	
3. ノーマライゼーション	授業の復習		4	
4. 在宅福祉と社会福祉	授業の復習		4	
5. 地域福祉と社会福祉	授業の復習		4	
6. バリアフリーとユニバーサルデザイン	授業の復習		4	
7. 住環境整備	授業の復習		4	
8. 障害について	授業の復習		4	
9. 世界と日本の歩み	授業の復習		4	
10. 海外の事例	授業の復習		4	
11. 日本の事例	授業の復習		4	
12. 住宅改修 介護保険	授業の復習		4	
13. 住宅改修 各部屋	授業の復習		4	
14. 住まいのUD	授業の復習		4	
15. 発表・講評	授業の復習		4	
自学自習時間合計			60	
キーワード	バリアフリー、ユニバーサルデザイン、ノーマライゼーション			
教科書	なし。適宜、プリントを用意する。			
参考書				
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	(新)インテリアデザイン、建築計画 I A、建築計画 II、建築計画 III、建築法規、地域設計 I			
現学年の関連科目				
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
口頭の説明だけでなく、なるべくスライドやビデオを使って視覚的に理解を深めることにより、我が国だけではなく世界での動向を理解できるようにする。				
シラバス作成年月日	2012 年 2 月 26 日			